

### まめってえ鬼無里 7・8月のスケジュール

- \* 7/7(日) 田中優さん講演会
- \* 7/28(日) きなさのごはん vol. 11-夏の巻-予定
- \* 8/11~8/22 展示会「おでやれ鬼無里 夏」

<いろは堂ギャラリー情報> <http://www.irohado.com/>

- 6/19~7/8 世間瀬七生子 水墨画
- 7/10~7/15 桑田弘雄 彫刻 7/17~8/5 糸陽子 洋画
- 8/7~8/26 寺口太三 洋画 8/28~9/16 徳永陶子 洋画

### 7・8月イベント(他団体主催)

- 6/29~7/14 花しょうぶ・ホテルまつり
  - 7/1~7/10 ※ホテルツアー(白髯神社~古民家(夕食郷土食)を巡るバスツアー¥4,800)
  - 7/7(日) ※自然観察会「ツルアジサイの咲く遊歩道ウォーキング」
  - 7/28(日) きなさ市<冷汁の振る舞い>  
 【きなさ市の内容→農産物の直売とフリーマーケット】
  - 8/15(木) 鬼無里ふるさと夏まつり(夜店・盆踊り・花火)
  - 8/17(土) ※自然観察会「清涼! 深い森ウォーキング」
  - 8/25(日) きなさ市<冷汁の振る舞い>  
 ※乾燥野菜作りと郷土料理¥1,000
- ※は申し込みが必要です

### 中学生駒打ち体験感想文

1年生女子

「駒打ちを体験して学習したこと」

私は家で1~2回くらいやったことがあったけど、あらためていろいろな事を教わることで良くなりました。それぞれのキノコに適した木の種類があること、キノコによってできる時期が違うことなどが知れました。

「全体を通しての感想」

今日は3種類の仕事をやらせてもらい、どの仕事もやりがいがあ

って楽しくできました。特に私はキノコの駒を木につめていく仕事がおもしろかったです。木づちで駒を入れる作業は地域の方により「木より少し深く入れるといいよ。」などと教えていただきやることができました。班のみんなで係分けをしたりして1年生3年生協力して行うことができました。私はあまりキノコが好きではないけど、自分が打つてやったものなので、食べてみたいです。来年も楽しみます。

### たんぼくらの田植えが終わりました。

百姓研究生 和田良典

今年の鬼無里での田植えはいかがでしたでしょうか?楽しんでいただけましたか?

こちらは、楽しくお迎えさせていただきました。田植え当日は、お天気に恵まれ...過ぎて暑い1日でした。

オーナーさんは9組。お子様連れも多く、子どもたちは裸足でたんぼの感触を味わい、楽しくなりすぎてお隣さんのたんぼにも侵出し、大人たちに止められる場面もありました。

今年は、4カ所のたんぼに秋田小町を鬼無里小町(美女)たちと植えました!

オーナーさんたちには、田植え・稲刈り・脱穀の作業をしていただくために、鬼無里に3回訪ねていただきます。最近「たんぼのオーナー制」も珍しくなく、よく見かけるようになってきたので、鬼無里らしいオーナー制を考えていかなければいけないのかもしれない。

例えば、「田おこしからやってみたい」とか「しろかきもやってみたい」というお声があれば、(鬼無里に来ていただく回数は増えてしまいますが、)ご希望に添えるよう試行錯誤してみますので、遠慮なくご意見をお寄せください。

### 会員からお便りが届きました♪

東京小金井市に住む賛助会員の西山亟さんが、鬼無里の春を詠った俳句を4首寄せてくださいました。西山さんは大分以前から俳句を詠まれ、週に1回朝日新聞に掲載される「朝日俳壇」にも時々登場するベテランです。今回は大日方理事長がある小冊子『みずすまし』に寄せた鬼無里を紹介する文章にあった「春もみじ」という言葉が気に入り、この俳句を作ったそうです。

木木芽吹く鬼無里を包む春紅葉  
 木木の芽の粧ひにけり春紅葉  
 村人のはるもみぢてふころかな  
 魁て木々の芽の春紅葉

### LLP鬼無里「薪」ステーション

大日方聡夫

鬼無里もやっと初夏を迎える雰囲気になりました。木々の新芽は木の種類ごとに色が異なりますので新芽が顔を出す時期には多彩な模様が山を包みます。丁度一週間ほど前はこの時期でした。これを「春もみじ」というのだそうです。~後略~

(『みずすまし』2013年5月22日発行より)